



2025～26 年度国際ロータリー・テーマ
RI 会長：フランチェスコ・アレツツォ

鹿屋西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT
NEWS

<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>

ROTARY 第2144回



観月会

日時：2025 年 9 月 29 日（月）18：30～

場所：MUSU（リナシティかのや 1F）

2025 年 9 月 01 日

◆ビジター紹介

〔鹿屋 RC〕 田中俊實さん

◆会務報告

1. 動画配信(8/25 第1回奉仕プロジェクト部門勉強会 Zoom) について
2. バギオだより 2025 年 9 月号
3. 基本的教育と識字率向上月間 リソースのご案内
4. 『ロータリーの友』ービデオメッセージ素材ーご提供の案内
5. 風の便り Vol.11 No.1
6. 2025-26 年度 国際ロータリー ゾーン 1A、2&3 第 54 回ロータリー研究会のご案内
日程：2025 年 11 月 17 日(月)～20 日(木)
場所：パシフィコ横浜
7. 「第 44 回鹿屋市美術展」の後援及び特別賞の交付について（依頼）
8. 週報 …… 串良・南九州大崎・志布志みなと RC
9. 令和 7 年『かのや夏祭り総踊りの審査結果』について（報告及びお礼）
10. 9 月例会変更のお知らせ

〔かのや東 RC〕 18 日(木)観月会の為 18：30～
かのやグランドホテル バーベキュー会場

〔志布志 RC〕 9 日(火)第 2 週目 例会無し
16 日(火)観月会の為 19：00～
23 日(火)祝日(秋分の日)休会
30 日(火)12：30～

〔志布志みなと RC〕 10 日(水)第 2 週目 例会無し
17 日(水)⇒18 日(木)職場訪問例会
曾於リサイクルセンター
24 日(水)祝日週につき休会

◆9 月誕生者祝



大石博資さん、上谷田浩幸さん、原田 靖さん
山下俊也さん、中吉奈津美さん、有川文人さん

◆9 月メモリアルデー祝

北山 勉さん



7 月メモリアルデー

和歌山県式
すみれの会
滝本まゆみさん

◆出席表彰

前田数郎さん
(10 年皆勤)
久永貢一さん
(3 年皆勤)



会長の時間

会長 久木田 弘さん

先週、少し意外なご連絡をいただきました。

8 月 26 日、森山事務所より「森山幹事長が岩元邸を視

次回プログラム		
9 月 29 日（月）		
卓 話 者：観月会(MUSU 18：30～)		
担当委員会：親睦委員会		
3分間スピーチ：—		
出席報告	会 員 数	(37) 40 名
	出 席 数	34 名
	出 席 率	91.89 %

メイクアップ情報			
鹿 屋	09月10日	(水)ホテル こばやし	
かのや東	09月11日	(木)かのやグランドホテル	
串 良	09月08日	(月)セントロランド道の駅	
志 布 志	09月09日	(火)大黒リゾートホテル 第2週：例会無し	
き も つ き	09月10日	(水)高山温泉ドーム 第2週：例会無し	
南九州大崎	09月11日	(木)セントロランド道の駅	
志布志みなと	09月10日	(水)大黒リゾートホテル 第2週：例会無し	

鹿屋西ロータリークラブ	
会 長：	久木田 弘
副会長：	山崎 隆夫
幹 事：	西ノ原庄一
例会日 月曜日 12:30～13:30	
例会場	ホテルさつき苑 TEL:40-1212
事務局	〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10
	ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp	



察したい」との申し出があったのです。
実際に 8 月 30 日に訪問が行われました。



ご存じの方も多いと思いますが、岩元邸は、私たちが 3 年前から取り組んでいる「鹿屋空き家活用プロジェクト」の拠点の一つです。現在 11 名のメンバーで組織を作り、地域に残る空き家をどう活かすか、試行錯誤しながら活動を続けてきました。なぜこの取り組みを始めたのか。全国的に空き家は増加し、社会問題として取り上げられています。しかし私たちは単に「空き家を減らす」ことが目的ではありません。むしろ空き家を資源と捉え、商店街の空き店舗と結びつけながら、地域全体の活性化を目指しています。空き家を通して、街に人が集まり、笑顔が生まれる。その循環をつくりたいという思いがあります。森山幹事長がどのようなお考えで視察を希望されたか、正確には分かりません。ただ、国レベルでも空き家問題が注目されている今、地域に根ざした私たちの取り組みが一つの事例として関心を持っていただけたのではないかと感じています。

当日は SP が 4 名同行されるという、少し緊張感のある雰囲気での訪問でした。約 1 時間の視察時間のうち、前半 30 分は岩元家の歴史や建物の特徴をご紹介します、後半 30 分でこれまでの活動報告を行いました。

そして最後には記念撮影も行い、非常に有意義な時間となりました。この出来事は、私たちの活動が「地域に必要とされている」ということを改めて実感させてくれた機会でもありました。

続いて、本日の例会でも実施いたしました「わくわく座席くじ」についてご案内します。

皆さま、入口で番号札を引かれ、その番号と同じ席に着席されたかと思います。ロータリーの例会では、どうしても固定されたメンバー同士で座る傾向があります。親しい仲間同士で語らうのはもちろん楽しいのですが、それでは新しいつながりや交流の機会が生まれにくいという一面もあります。

そこで導入したのが「座席くじ」です。



毎回違うメンバー隣り合わせになることで、普段あまり話したことのない会員同士が交流できる。

まさに「親睦」の輪を広げる工夫のひとつです。

さらに今日は、運の良い 5 名の方にプレゼントをご用意しております。本日の品は、先月退会された真田さんからのご厚意によるものです。退会されてもなお、クラブを思い、つながりを残してくださるお気持ちに感謝したいと思います。当初、私は年度始めの基本方針として、半年間は委員会単位で座席を固定する案を出しました。しかし、公式訪問でのガバナーからのアドバイスやビデオの内容を踏まえ、しばらくはこの座席くじ方式を取り入れることにいたしました。皆さまの笑顔や会話の弾む様子を期待したいと思います。

また、プレゼントはどなたでもご提供いただけます。

受け取った方の「スマイル」も大いに歓迎いたします。ぜひ積極的にご参加ください。

最後に、大切な「会員増強」についてお願いを申し上げます。前回お願いした「紹介者リスト」を一覧にして、テーブルの前に置いております。各自 1 枚お取りいただき、「この方は自分も知っている」という方がいらっしゃいましたら、右端の空欄にお名前をご記入ください。このあと 3 分ほど時間を取りますので、ぜひご協力をお願いいたします。 それではご記入をお願いします。やはり会員増強の決め手は「人のつながり」です。信頼できる方からの推薦ほど力強いものではありません。ロータリーの魅力を一人でも多くの方に知っていただき、その輪を広げていくことが、クラブの未来を形作ります。さらに、今後は 60 代以下の会員を中心に「会員増強部会」を立ち上げ、月に 1～2 回程度、金曜や土曜に親睦を兼ねた集まりを開催したいと考えています。食事や会話を楽しみながら、自然に「あの方と活動してみたい」と思っていたいただけるような場をつくっていきたい

と思います。

本日は、鹿屋空き家活用プロジェクトの視察報告、「わくわく座席くじ」による新しい親睦の形、そして会員増強へのお願い、この三つについてお話しいたしました。私たちの活動は、地域の課題に向き合いながら、同時にクラブの仲間との絆を深め、未来を拓いていくものです。ぜひ皆さま一人ひとりのお力を合わせて、「より活発で、より魅力あるクラブづくり」に取り組んでまいりましょう。ご清聴ありがとうございました。



退会のご挨拶

真田幸恵さん

鹿屋西ロータリークラブに入会して3年と7か月。最初は毎週月曜日が苦痛で食事の味も味わうことが出来ず、周りを見渡せばほとんどがさつき苑のお客様ばかりで、こんな席に私がいてもいいのかなと毎回思っていました。そのうちに会員の皆さんが私に話しかけて下さったり、また私のたわいのない話を聞いてくださったりするうちに冗談も言えるようになりました。そして昨年度 SAA の大役をいただき不安がいっぱいでしたが、会長、幹事をはじめ会員の諸先輩方皆さんから見守られているような気がして気持ちが楽になり、毎回の例会が楽しくて結果 1 年間休むことなく出席できました。本当に皆様には感謝しかありません。ありがとうございました。90歳の母にもっと会えるように今回鹿屋を離れますが、15年の鹿屋生活は私にとっていろいろな意味で大きな財産となりました。

最後に鹿屋西ロータリークラブが益々発展されますようご祈念申し上げます。

会員卓話

遠矢 達一さん

社会奉仕について

皆さんこんにちは、今年度の社会奉仕委員長の遠矢です。社会奉仕委員長は今回で2度目になりますが、1回目は、2011-12年度窪田会長年度の時で、幹事が前田数郎さんでした。2010年12月に理事に任命されてドキドキしていたところ、2011/3/11に東日本大震災が起り、窪田会長が決意と覚悟をもって実行したいと言った、東北の大船渡サッカークラブ「シーガル」の子供達25名を鹿屋に招待する事業、『夏の思い出プロジェクトinかのや』を実施した年度でした。その年は4月から被選理事会を開いて、何を実施するのか？お金はどうするのか？ロータリーがするべきことなのか？など色々議論を重ね、会長経験者に予算で反対された時には、窪田会長は自分でお金を用意してでも実行したいと覚悟して



おりました。6月には風呂井さん家に会長幹事、山崎さんと打合せに行ったり、7月になったら協力をお願いするため、鹿屋市長や自衛隊群司令に会長幹事について行き、垂水市、錦江町、肝付町、南大隅町の首長や体育大学学長へ窪田さん、前田数郎さん、山崎さんと説明に行ったり、宿泊申請を体育大学や大隅自然の家へ行ったりと8月まで大忙しだったのを覚えております。実行委員長は会長の窪田さんだったので、社会奉仕委員長としてよい経験をさせていただきました。

最近の社会奉仕に関する変更について説明します。ロータリークラブの定款、第6条 五大奉仕部門の3に、奉仕の第三部門である社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、(2022年手続要覧から)クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みからなるものである。と書かれています。

追加の背景と目的

この表現の追加は、以下の4つような意図に基づいています：

・ロータリーの平和構築への重点強化

国際ロータリーは、近年「積極的平和(Positive Peace)」の概念を重視しています。これは単なる戦争のない状態ではなく、持続可能で公正な社会を築くための構造的な条件を整えることを意味します。

・経済平和研究所との連携

ロータリーのパートナーである「経済平和研究所(Institute for Economics and Peace)」は、積極的平和を「平和な社会を作り、維持するために必要な行動・姿勢、組織、構成」と定義しており、これをロータリーの社会奉仕活動に反映させる動きがありました。

・地域社会へのインパクトの明確化

奉仕活動が単なる支援や援助ではなく、地域社会の構造的な改善や人々の生活の質の向上を目指すという姿勢を明文化することで、クラブの活動指針がより明確になります。

・ロータリーの使命との整合性

ロータリーは「平和と紛争予防／解決」を重点分野の一つとして掲げており、クラブレベルでもその理念を実践するための文言追加と考えられます。

また、ロータリークラブ定款、第3条クラブの目的の(b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる社会(2025年手続要覧から)奉仕プロジェクトを実施することと変更になっています。

変更の背景と目的

この文言追加には、以下の3つような意図があります：

1. 五大奉仕部門との整合性強化

- ・第3条(b)はクラブの目的を定める条文であり、2025年改訂では「五大奉仕部門に基づいて成果あふれる社会奉仕プロジェクトを実施すること」と明記されました。
- ・「社会奉仕」は五大奉仕部門の一つであり、クラブ活動の中心的な柱です。これを明示することで、クラブの活動が地域社会に根ざしたものであることを強調しています。

2. 活動の焦点を明確化

- ・単なる「奉仕プロジェクト」では、クラブ内の活動や国際的な支援など広範な意味を含む可能性があります。
- ・「社会奉仕プロジェクト」とすることで、地域社会の課題解決や生活の質の向上を目的とした活動であることが明確になります。

3. 国際ロータリーの戦略との連携

- ・国際ロータリーは「地域社会へのインパクトの最大化」を戦略目標の一つとして掲げており、定款にもその方向性を反映させる必要がありました。
- ・これにより、クラブが戦略的に社会課題に取り組む姿勢を示すことができます。

鹿屋西 RC の軌跡・事業一覧をみると、鹿屋西 RC が実施した社会奉仕活動は、記念植樹や交通安全や環境美化意識高揚の看板の設置、バラ新品種贈呈や電動カート・大型時計や時計台の設置、花壇やベンチの寄贈、高須海岸清掃・平和の花束への支援などがあります。今年度は、海岸清掃がメインとなると思いますので大勢の方のご協力をよろしくお願いいたします。そして、鹿屋西 RC の 50 周年の際、地域社会へのインパクトある社会奉仕活動が何かできないかという議論が出来たら良いと思います。

以上、社会奉仕委員会の卓話でした。

■ 積極的平和とは？

IEP が定義する「積極的平和」は、単に戦争や暴力がない状態(消極的平和)ではなく、人々が自分の可能性を最大限に発揮できる、公正で強靱な社会を築くことを意味します。そのための 8 つの柱は以下の通りです：

1. 汚職のレベルが低いこと
2. 他者の人権を受け入れること
3. 情報の流通が自由であること
4. ビジネス環境が良好であること
5. 人的資本のレベルが高いこと
6. 資源が公平に配分されること
7. 隣国との関係が良好であること
8. 政府が十分に機能していること

ロータリーがこの理論をクラブ活動に取り入れることで、地域社会の課題解決が単なる支援にとどまらず、持続可能な平和の構築につながるという考え方が広がっています。

👉 ロータリーとのパートナーシップ

ロータリーと IEP は、地域社会における平和構築の実践を支援するために協力しています。主な取り組みは以下の通りです：

・積極的平和アカデミー

ロータリアン向けの無料オンラインコースで、積極的平和の理論とクラブ活動への応用方法を学べます。

・積極的平和ワークショップ

地域の課題に対して、積極的平和の 8 つの柱(例：汚職の少なさ、人権の尊重、情報の自由流通など)を活用して解決策を探る対話型イベント。

・補助金活用によるプロジェクト支援

地区補助金やグローバル補助金を活用し、積極的平和の理念に基づいた奉仕プロジェクトを実施。

・積極的平和アクティベーターの育成

平和構築に関する研修を受けたロータリアンが、他クラブの支援やワークショップの進行役を務める。



◆スマイル報告

(9 件)

- 3日ゴルフが決まりましたのでメーキャップに来ました。よろしくお願いします。……………田中さん(鹿屋RC)
- メモリアルデーの結婚記念祝いありがとうございます。まだ27年ですが、かなり忍耐力がついて来ました。……………北山
- 誕生日祝いありがとうございました。……上谷田
- 田中様、ようこそ鹿屋西ロータリークラブへお越しいただき誠にありがとうございます。……久木田
- 誕生日祝いありがとうございます。70歳になりました。今後も社会のため貢献できるようマイペースでいきます。……………原田
- 出席表彰ありがとうございます。今後も皆勤できるように頑張りたいと思います。……………久永
- 誕生日祝いありがとうございました。9月生まれは何となくですが、優しい方ばかりのような気がしました。もちろん他の月の方がそうでないと言うわけではありません。念のため。……………山下
- 銀婚式のお祝い記念写真を頂きありがとうございました。……………滝本
- お誕生日祝いありがとうございました。……………中吉
- 本日のニコニコBOXスマイルは4,203円です。

本日計 18,000円 累計(一般) 113,000円
(財団) 45,711円 (米山) 4,203円

***** ありがとうございました *****

週報担当：志村